

隔月刊「いいテク・ニュース」Vol. 138【最新開催セミナーご案内！】

□ ■ (株)技術情報センター ————— ■ □

「いいテク・ニュース」

～ Ecology & Energy-Techno News ～

☆☆☆☆【12月開催セミナー・新規取扱書籍ご案内！！】☆☆☆☆

□ ■ ————— 2016.11.16 Vol.138 ■ □

新暦では11月、旧暦の10月には小春という異称があります。

それまでの寒さと打って変わって暖かな日射しに包まれた陽気になる時があり、そんな日を小春日和と呼びます。

何日かそんな日が続くと、春の花が勘違いして咲き出すことも。

小春は可憐な名で、寒い冬を迎える前にほっと一息つくような感じがあります。

玉の如き小春日和を授かりし

松本たかし

1906年(明治39年)～1956年(昭和31年)

(株)技術情報センター「いいテク・ニュース」第138号をお届けいたします。

今回も2016年12月開催19セミナーと新規取り扱い書籍情報13タイトルと

盛り沢山の内容になっています。

ご興味がおありのテーマを選んでご覧いただくとありがたく存じます。

□ ■ ————— ■ □

i n d e x

□ ■ ————— ■ □

◇セミナー情報[2016年12月開催セミナー/19件]

2016年12月開催セミナー

<http://www.tic-co.com/seminar/seminar-12.html>

◇おすすめセミナーPick Up

【12月8日(木)開催

「プラントコストの見積り方法とコストコントロールの進め方」セミナー】

<http://www.tic-co.com/seminar/20161204.html>

◇新規取り扱い書籍情報（13タイトル）

<http://www.tic-co.com/books.html>

◇セミナー及び書籍・調査資料Webサイトアクセス数ランキング

<http://www.tic-co.com/access-lanking/al-index.html>

◇E-mail変更・不要について

<http://www.tic-co.com/merumaga.html>

◇雑記帳

<http://www.tic-co.com/zakkicyou/zk201611.html>

□ ■ _____ ■ □

セミナー情報

[2016年12月開催セミナー/19件]

□ ■ _____ ■ □

当社主催セミナーを、開催日順でご案内致します。

詳細につきましては、各セミナータイトルの下にごございます

URLにてご案内致しております。

■ 12月8日(木)-----

プラントコストの見積り方法とコストコントロールの進め方

<http://www.tic-co.com/seminar/20161204.html>

■ 12月8日(木)-----

エネルギーアグリゲーションビジネスの今後

～シリコンバレーから見た米国エネルギー事情の最新動向と展望～

★ <アカデミック割引> 対象★

<http://www.tic-co.com/seminar/20161206.html>

■ 12月9日(金)-----

～トラブルを未然に防止する～

配管設計の基礎と押さえておきたい留意事項

<http://www.tic-co.com/seminar/20161203.html>

■ 12月9日(金)-----

大学・企業間などにおける共同研究の効果的進め方・契約実務

★ <アカデミック割引> 対象★

<http://www.tic-co.com/seminar/20161207.html>

■ 12月12日(月)-----

－電気器材を実際に触れて理解を深めるために
受講定員を絞り「実機による演習」を豊富に交えた－
現場で役立つ電気の基礎知識

～専門外の方のための～

<http://www.tic-co.com/seminar/20161202.html>

■ 12月13日(火)-----

失敗しない植物工場ビジネスの進め方と

黒字化可能な植物工場のシステム構築法

<http://www.tic-co.com/seminar/20161208.html>

■ 12月13日(火)-----

金属破断面解析の基礎から破面観察の要点と破損原因調査事例

<http://www.tic-co.com/seminar/20161215.html>

■ 12月14日(水)-----

バイオマス発電の事業採算性と失敗しない確実な事業の進め方、

木質バイオマス発電事業に関し想定すべきトラブルと法的対応

★個別（各テーマ）受講可能！！★

<http://www.tic-co.com/seminar/20161209.html>

■ 12月14日(水)-----

～水俣条約ならびに改正大気汚染防止法（水銀大気排出規制）対応のための～
水銀除去処理・回収・リサイクル技術

<http://www.tic-co.com/seminar/20161217.html>

■ 12月15日(木)-----

藻類の事業構築・研究開発と大量培養技術

<http://www.tic-co.com/seminar/20161216.html>

■ 12月15日(木)-----

CCSの最新動向・取組みとCO2分離回収の技術開発と応用・適用

<http://www.tic-co.com/seminar/20161219.html>

■ 12月16日(金)-----

圧縮機のエンジニアリング・設計・据付技術とその要点

<http://www.tic-co.com/seminar/20161205.html>

■ 12月16日(金)-----

原発廃炉・廃止措置技術と実際（取組み）

～日本原子力発電、関西電力、三菱重工業、東京電力の識者ご登壇～

<http://www.tic-co.com/seminar/20161218.html>

■ 12月20日(火)-----

改正FIT法と太陽光発電事業に関する法律実務

<http://www.tic-co.com/seminar/20161213.html>

■ 12月20日(火)-----

洋上風力発電の実証・運転の最新動向と

風力発電の故障事例・事故低減・稼働率向上

<http://www.tic-co.com/seminar/20161214.html>

■ 12月21日(水)-----

MBR（膜分離活性汚泥法）+ROシステムの

設計法と膜目詰まり（ファウリング）対策

★ <アカデミック割引> 対象★

<http://www.tic-co.com/seminar/20161210.html>

■ 12月21日(水)-----

～PKS、EFB、トレファイドペレット、バイオコークス～
バイオマス発電用など燃料の開発技術と評価・適用、今後の展望
<http://www.tic-co.com/seminar/20161211.html>

■ 12月22日(木)-----

活性炭の技術開発動向・最適設計・利用・再生技術
★ <アカデミック割引> 対象★
<http://www.tic-co.com/seminar/20161201.html>

■ 12月22日(木)-----

バーチャルパワープラント（仮想発電所：Virtual Power Plant）の
取組み、最新動向とリソースアグリゲーションビジネスの展望
～東京電力、関西電力、横浜市、エナリスの識者ご登壇～
<http://www.tic-co.com/seminar/20161212.html>

■ ----- ■
おすすめセミナーPick Up
 ■ ----- ■

今回のPick Upセミナーは

「プラントコストの見積り方法とコストコントロールの進め方」

です。

変動・複雑化するプラントコスト見積りの実務をわかりやすく詳説！！

本セミナーでは、コストエンジニアリングの基礎事項を始め、プラントコストの概算・詳細見積り方法、又、設計・調達・建設時におけるコストコントロールのポイントと日揮における実際について、実務の第一線でご活躍中の寺久保講師にわかりやすく解説頂きます。

● 講 師 日揮(株) オイル&ガス統括本部
プロジェクトマネジメント本部
コストエンジニアリング部 課長 寺久保憲昭 氏

●日 時 2016年 12月 8日(木) 10:00～16:30

●会 場 東京・新お茶の水・連合会館(旧 総評会館)・4F会議室

●受講料 49,680円(1名につき)
(同時複数人数お申込みの場合1名につき44,280円)
※テキスト代、昼食代、お茶代、消費税を含む

●プログラム

【1】コストエンジニアリングについて

1. コストエンジニアリングとは
 - (1)定義
 - (2)コストデータ(量・単価・効率)
 - (3)各種手法の開発
2. プロジェクトライフを通じてのコストエンジニアリング
3. 契約のタイプ
4. エンジニアリングビジネスの最近の動向
5. バリューエンジニアリング

【2】プラントコストの見積り方法

1. 見積り方法の種類
 - (1)超概算見積り方法
～キャパシティスライド法と実際の運用方法～
 - (2)概算見積り方法
～機器コストファクター&モジュラー法と実際の運用方法～
 - (3)詳細見積り方法
～各コスト構成要素の見積り方法～
 - ・マンアワーコスト
 - ・機材費
 - ・工事費
 - ・輸送費
 - ・直接経費
 - ・アローワンス

- ・コンテンツエンシー
 - ・その他
2. 海外プラント見積りへの展開方法

【3】プラントコストとコストコントロールの進め方

1. コストコントロールの概要
2. コストコントロールのポイント
 - (1)設計・調達段階におけるコストコントロール
 - ・設計・調達の直接コスト
 - ・機器・装置のコスト
 - ・材料コスト
 - ・その他
 - (2)建設段階におけるコストコントロール
 - ・直接管理労働費
 - ・請負工事費
 - ・監督費
 - ・その他
3. 当社におけるコストコントロール
 - (1)立上げ業務
 - ・実行予算とターゲット
 - ・プロセジャーの作成
 - (2)ルーチンワーク
 - ・モニタリングとトレンドアナリシス
 - ・完成予定額の見直し
 - ・チェックエスティメート
 - ・アーリーワーニング
 - ・チェンジオーダー
 - (3)トップマネジメント対応役務
 - ・コストレビュー
 - ・進捗率予測
 - ・決算対応
 - (4)プロジェクト実績データの整理
4. リスクコントロール

【4】質疑応答

－名刺交換会－

セミナー終了後、ご希望の方はお残り頂き、講師と参加者間での

名刺交換会を実施させていただきます。

お申し込み・お問い合わせ等は下記URLにてお願い致します。

<http://www.tic-co.com/seminar/20161204.html>

■ _____ ■

新規取り扱い書籍情報（13タイトル）

■ _____ ■

新たにお取り扱い致します書籍を、分野別にご案内致します。
詳細につきましては、各書籍タイトルの下にごございますURLにて
ご案内致しております。

---- 《 エネルギー 》 -----

再生可能エネルギーによる水素製造

<http://www.tic-co.com/books/16sta122.html>

バイオマスエネルギーの技術と市場

<http://www.tic-co.com/books/2016s812.html>

藻類由来のバイオ燃料と有用物質

<http://www.tic-co.com/books/2016t026.html>

リチウムイオン二次電池の長期信頼性と性能の確保

<http://www.tic-co.com/books/16stm032.html>

潜熱蓄熱・化学蓄熱・潜熱輸送の最前線

<http://www.tic-co.com/books/2016t028.html>

---- 《 新材料・新素材 》 -----

エポキシ樹脂の〇〇化／機能性の向上
<http://www.tic-co.com/books/16stm029.html>

IoTを指向するバイオセンシング・デバイス技術
<http://www.tic-co.com/books/2016t030.html>

機能性色素の新規合成・実用化動向
<http://www.tic-co.com/books/2016t029.html>

中空微粒子の合成と応用
<http://www.tic-co.com/books/2016t024.html>

---- 《 ファインケミカル 》 -----

2017年版 ファインケミカル年鑑
<http://www.tic-co.com/books/2016a720.html>

---- 《 医薬品・先端医療関係 》 -----

再生医療等製品の承認取得要件への対応と実務戦略
<http://www.tic-co.com/books/16stp116.html>

再生医療・細胞治療のための細胞加工物評価技術
<http://www.tic-co.com/books/2016t027.html>

注射剤製造における無菌性保証・バリデーションと
異物低減ノウハウ・検査事例
<http://www.tic-co.com/books/16stp117.html>

□ ■ _____ ■ □

セミナー及び書籍・調査資料Webサイトアクセス数ランキング

□ ■ _____ ■ □

2016年 9月 1日から 10月31日までの2ヶ月間のセミナー及び書籍のWebページアクセス数ランキングを挙げてみました。

：：：：：：：：：：：：：：：：：：：： ★ セミナー ランキング ★
：：：：：：：：：：：：：：：：：：：

第1位 ～漏れ現象（密封理論）を正しく理解し、
 ガスケット・パッキンを正しく使うための～
 「漏れのメカニズムとシールの正しい使い方及びトラブル対策」
 （2016年 10月28日（金）開催）
 <http://www.tic-co.com/seminar/20161003.html> アクセス数 1342件

第2位 ―2MW未満 FIT40円/kWh下における―
 「中小規模バイオマス発電の熱利用を含めた
 装置・技術開発の動向と実際」
 （2016年 10月25日（火）開催）
 <http://www.tic-co.com/seminar/20161015.html> アクセス数 1054件

第3位 ～安定発電が可能でコストも低く、世界に通用する技術として注目される～
 「風力熱発電の要素技術と最新の開発動向、経済性試算・応用展開」
 （2016年 10月19日（水）開催）
 <http://www.tic-co.com/seminar/20161017.html> アクセス数 834件

★アクセス数やその他の順位など、ランキング詳細はこちら↓
<http://www.tic-co.com/access-lanking/al201611S.html>

今回は第2位に
「―2MW未満 FIT40円/kWh下における―
中小規模バイオマス発電の熱利用を含めた装置・技術開発の動向と実際」がランクイン。
2MW未満中小規模バイオマス発電の最新動向とORCや熱電併給（熱利用）を含めた装置・
技術の実際、ならびに地熱バイオマスハイブリッド発電、噴流床ガス化技術と炭化技術を
融合したバイオマス発電技術などについて、斯界の最前線でご活躍中の講師陣に詳説頂く
内容が多く、の関心を集めたのでしょうか。
関連セミナーとして
2016年12月14日(水)に

「バイオマス発電の事業採算性と失敗しない確実な事業の進め方、
木質バイオマス発電事業に関し想定すべきトラブルと法的対応」
を開催します。

詳しい内容はこちらをご覧ください。→ <http://www.tic-co.com/seminar/20161209.html>

2016年12月21日(水)に

「～PKS、EFB、トレファイドペレット、バイオコークス～
バイオマス発電用など燃料の開発技術と評価・適用、今後の展望」
を開催します。

詳しい内容はこちらをご覧ください。→ <http://www.tic-co.com/seminar/20161211.html>

この集計データが、皆様の業務に少しでもお役に立てば幸いです。

：：：：：：：：：： ☆ 書籍及び調査資料 ランキング ☆ : : : : : : : : : :

第1位 『ワイヤレス電力伝送技術の研究開発と実用化の最前線』
<http://www.tic-co.com/books/2016t019.html> アクセス数 409件

第2位 『カーボンブラック 全容理解と配合の技術』
<http://www.tic-co.com/books/16stm028.html> アクセス数 341件

第3位 『ポリマーナノコンポジットの開発と分析技術』
<http://www.tic-co.com/books/2016t022.html> アクセス数 339件

★アクセス数やその他の順位など、ランキング詳細はこちら↓
<http://www.tic-co.com/access-lanking/al201611B.html>

今回は第1位に『ワイヤレス電力伝送技術の研究開発と実用化の最前線』がランクイン。
デバイスを束縛する最後の有線接続である「給電」をワイヤレスで実現する最新技術の
最前線の動きを携帯電話や医療機器などのデバイスから自動車まで、国内のみならず
海外の応用事例も広く紹介し、新規格AirFuel Allianceや安全性の基準の標準化動向に
についても掲載している内容が注目されてのランクインでしょう。

関連セミナーとして

2016年12月22日(木)に

「バーチャルパワープラント（仮想発電所：Virtual Power Plant）の

取組み、最新動向とリソースアグリゲーションビジネスの展望
～東京電力、関西電力、横浜市、エナリスの識者ご登壇～」
を開催します。

詳しい内容はこちらをご覧ください。→ <http://www.tic-co.com/seminar/20161212.html>

この集計データが、皆様の業務に少しでもお役に立てば幸いです。

■ _____ ■

E-mail変更・不要について

■ _____ ■

E-mailアドレスが変更になった場合は、件名に『アドレス変更』
とご記入頂き、本文には、

★ 旧E-mailアドレス

★ 新E-mailアドレス

をお書き添え頂きました上、このメールにご返信下さいますよう
お願い申し上げます。

今後このご案内メールが不要でございましたら、件名に『不要』
とご記入頂き、本文には、

★ E-mailアドレス

をお書き添え頂きました上、このメールにご返信下さいますよう
お願い申し上げます。

※下記URLでも承っております。

<http://www.tic-co.com/merumaga.html>

※このメールの返信にてお問い合わせをされますと、処理の都合
上、ご回答までに一週間以上頂く場合がございます。

お問い合わせは info@tic-co.com までお願い致します。

■ _____ ■

雑記帳

■ _____ ■

「イチヨウ」「いちょう」「銀杏」「公孫樹」

最近、メディアによく登場する小池百合子（1952-）東京都知事。

その記者会見のバックで東京オリンピックのエンブレムの横に見え隠れするイチョウの葉のようなシンボルマーク。

これは東京都が1989年（平成元年）に東京市成立100周年を記念して、「T O K Y O」の頭文字の「T」を図案化して制定されたものです。

シンボルマーク選考委員会の副委員長を務めたデザイナーの榮久庵 憲司（えくあん けんじ）（1929-2015）氏は、「決め手はシンプルで誰でも書けて、応用しやすい点でした。そしてイチョウのようで、イチョウではない、その曖昧さもポイントです」とコメントしています。

さて、そのイチョウの木は1966年（昭和41年）に、イチョウ、ケヤキ、ソメイヨシノの3つの候補から都民投票が行われ、イチョウが約半数を占め、東京都の木に選ばれています。

また、大阪府は御堂筋の銀杏並木が大阪を代表する景観であることからイチョウを府の木に選出しています。

恐竜があたりを走り回っていたころから「生きている化石」として地球の氷河期などの大変動に耐え、現代も生き続ける世界で最古の木であるイチョウ。

第2次世界大戦後、一面焼け野原になった日本の都市で最初に芽吹いた木もイチョウでした。

また、ロンドンやパリのイチョウは江戸時代に日本から移植されたものです。

そのイチョウの木、1本で寿命約1,000年以上ともいわれています。

今回はその生命力、風格ある姿、夏の木陰、秋の黄葉の美しさから日本を代表する自治体の木にもなっている「イチョウ」「いちょう」「銀杏」「公孫樹」にまつわる豆知識をお届けします。

深まる秋の一時、お楽しみいただければうれしく存じます。

こちらから↓

<http://www.tic-co.com/zakkicyou/zk201611.html>



最後までお読みいただきありがとうございました。

(株)技術情報センター メルマガ担当 白井芳雄

本メールマガジンのご感想や本メールマガジンへのご意見・ご要望等
melmaga@tic-co.com まで、どしどしお寄せ下さいませ。

////////////////////////////////////

『 - その先の、深い情報へ。 - 』

(株)技術情報センター

〒530-0038 大阪市北区紅梅町2番18号 南森町共同ビル3F

[T E L] 06-6358-0141

[F A X] 06-6358-0134

[U R L] <http://www.tic-co.com/>

[E-mail] info@tic-co.com